



発 行

〒398-0001
長野県大町市平 1955 番地 971
社会福祉法人周厚会
特別養護老人ホームカトレヤ
カトレヤデイサービスセンター
カトレヤ居宅介護支援センター
大町市北部地域包括支援センター



TEL 0261-23-0722(代表)
FAX 0261-23-4134(代表)

U R L <http://www.katoreya.org/>

E-mail syuukou@katoreya.org

編 集

カトレヤ広報委員会



カトレヤ近くでも

開催中の

北アルプス国際芸術祭

色々な作品に触れ

地域の魅力を再発見!

アートを背景に

カトレヤ広報誌

第六十六号を

お送りします。

理事長就任 ごあいさつ



地域社会に貢献する法人を目指して

社会福祉法人 周厚会
理事長 中村 守

平成29年6月に開催されました本法人理事会におきまして、長澤勝弘前理事長の後任として、理事長に就任いたしました。社会福祉が大きな変革期を迎えているこの時世に理事長の職に就くにあたり、その責務の重さを痛感しております。

当法人は長澤悦初代理事長の地域社会へ恩返しと高齢者福祉にかける思いから昭和63年8月に設立され、平成元年4月には特別養護老人ホームカトレヤを開所し法人としての第一歩を踏み出しました。同年10月にはデイサービスセンター（当時は大町市よりの受託事業）、その後利用者の方々や地域の福祉を必要とされる方々のニーズに応える形で平成12年4月から居宅介護支援センター、平成22年4月から大町市北部地域包括支援センター（大町市よりの受託事業）を運営して参りました。

まだまだ未熟な組織ではありますが、人生の中で誰かの支えを必要とする時期にある利用者の方々、経験がまだ浅く不慣れな職員でも温かく見守ってくださるご家族の方々、崇高な理念に基づき地域の福祉を支える同業他法人の方々、社会福祉法人及び介護保険事業の運営経営に指導・アドバイスをいただける行政ご担当の皆様、こういったたくさんの方々に支えられてきましたことに心から感謝申し上げます。

今後も、私たちに求められている福祉ニーズに応えられるよう地域の声に耳を傾け、より一層地域にとってなくてはならない存在となることができるよう歩いてゆく所存です。社会福祉法人だからこそできることを念頭に置き、その使命を果たす為に職員全員で力を合わせ、努力してまいります。どうか前任者同様、今後も更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度社会福祉法人周厚会事業報告



周厚会本部

- ・社会福祉法人周厚会理事任期満了6名再任される。
(平成28年8月13日～平成29年5月31日)
- ・社会福祉法人周厚会評議員選任・解任委員会にて新評議員7名選任される。
(平成29年4月1日～平成33年3月31日)

特別養護老人ホームカトレヤ

- ・カトレヤ既存居室プライバシー保護改修工事実施。
- ・カトレヤ受電用、動力用LBSヒューズ交換工事実施。
- ・カトレヤ調理室、洗浄室エアコン交換用フィルター交換工事実施。
- ・カトレヤほほえみ通り浴室用ロスナイフィルター交換工事実施。
- ・カトレヤふれあい通り機械室非常用自家発電設備修繕整備実施。
- ・カトレヤAED(自動体外式除細動器)入替実施。

平成29年3月31日現在の利用者の状況

性別	男	女	合計
人数	19	55	74
平均年齢	87歳1ヶ月		

要介護度／性別	男	女	計
要介護1	0	1	1
要介護2	0	0	0
要介護3	8	12	20
要介護4	8	15	23
要介護5	3	27	30
合計	19	55	74

○短期入所生活介護事業

総延べ利用日 2,856日

稼働率(空床利用含) 191.6%

○団体・ボランティア訪問活動日数 68日

カトレヤデイサービスセンター

- ・平成28年度指定居宅(介護予防)サービス事業所実地指導監査実施。
(大町保健福祉事務所監査員1名立入指導)
- ・歯科衛生士によるブラッシング指導を定期的を実施する(8回/月、3人/回実施)。

利用の状況 平成28年度

	稼働日数	平均利用者数	年間利用者総数
カトレヤデイサービス	363日	19.3人/日	6,999人
認知症デイサービス	363日	9.7人/日	3,520人

カトレヤ居宅介護支援センター

- ・平成28年度指定居宅介護支援事業所現況調査及びケアプラン点検実施。
(北アルプス広域連合監査員2名立入指導)

居宅サービス計画(ケアプラン)作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	93	96	92	89	89	94	93	90	85	83	85	88	1,077
	17	14	14	14	14	14	14	14	14	14	15	15	173

(上段:居宅介護支援、下段:介護予防支援)

大町市北部地域包括支援センター

介護予防サービス支援計画作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	116	111	107	111	105	103	104	110	110	115	114	105	1,311

法人単位 事業活動計算書
(自)平成28年 4月 1日 (至)平成29年 3月31日

法人名：社会福祉法人 周厚会

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
取 益			
介護保険事業収益	527,377,797	486,948,311	40,429,486
経常経費寄附金収益	122,115	50,000	72,115
その他の収益	0	0	0
サービス活動収益計(1)	527,499,912	486,998,311	40,501,601
費 用			
人件費	328,727,223	335,416,031	△ 6,688,808
事業費	72,183,529	77,106,138	△ 4,922,609
事務費	61,294,592	62,629,412	△ 1,334,820
利用者負担軽減額	0	3,278,721	△ 3,278,721
減価償却費	43,098,709	40,674,724	2,423,985
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 19,605,732	△ 19,771,060	165,328
徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	0	0	0
その他の費用	0	0	0
サービス活動費用計(2)	485,698,321	499,333,966	△ 13,635,645
サービス活動増減差額(3=1-2)	41,801,591	△ 12,335,655	54,137,246
サービス活動外増減の部			
取 益			
借入金利息補助金収益	0	0	0
受取利息配当金収益	84,487	104,814	△ 20,327
有価証券評価益	0	0	0
有価証券売却益	0	0	0
投資有価証券評価益	0	0	0
投資有価証券売却益	0	0	0
その他のサービス活動外収益	1,353,359	8,543,318	△ 7,189,959
サービス活動外収益計(4)	1,437,846	8,648,132	△ 7,210,286
費 用			
支払利息	1,185,104	1,336,058	△ 150,954
有価証券評価損	0	0	0
有価証券売却損	0	0	0
投資有価証券評価損	0	0	0
投資有価証券売却損	0	0	0
その他のサービス活動外費用	0	0	0
サービス活動外費用計(5)	1,185,104	1,336,058	△ 150,954
サービス活動外増減差額(6=4-5)	252,742	7,312,074	△ 7,059,332
経常増減差額(7=3+6)	42,054,333	△ 5,023,581	47,077,914
特別増減の部			
取 益			
施設整備等補助金収益	0	0	0
施設整備等寄附金収益	0	0	0
長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
固定資産受贈額	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
その他の特別収益	0	0	0
特別収益計(8)	0	0	0
費 用			
基本金組入額	0	0	0
資産評価損	0	0	0
固定資産売却損・処分損	0	5	△ 5
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
国庫補助金等特別積立金積立額	53,200,000	0	53,200,000
災害損失	0	0	0
その他の特別損失	0	0	0
特別費用計(9)	53,200,000	5	53,199,995
特別増減差額(10=8-9)	△ 53,200,000	△ 5	△ 53,199,995
当期活動増減差額(11=7+10)	△ 11,145,667	△ 5,023,586	△ 6,122,081
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	310,366,282	352,889,868	△ 42,523,586
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	299,220,615	347,866,282	△ 48,645,667
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	17,000,000	0	17,000,000
その他の積立金積立額(16)	25,000,000	37,500,000	△ 12,500,000
次期繰越活動増減差額(17=13+14+15-16)	291,220,615	310,366,282	△ 19,145,667



北部地域包括支援センターでは

6

2017年(平成29年)

地域の皆さまとこんな取り組みをしています！



今回、当センター業務の根幹である『総合相談支援事業』についてご紹介します。

■平成29年度の職員体制

主任介護支援専門員・・・高松 杜介
看護師・・・横川 いづみ

介護支援専門員・・・太田 美紀
社会福祉士・・・中村 守

■事業の主な内容と目的

- ①地域住民の相談を総合的に受け止めるワンストップサービスの拠点としての機能充実を図り、適切なサービスや関係機関や制度へつないで継続的に支援する。
- ②独居高齢者や高齢者世帯への訪問により地域の高齢者の実態把握に努めて、支援の必要な高齢・障害者等への早期発見し援助を図る。

【平成28年度 総合相談実績結果】

大項目		中項目	集 計		
1	相談件数	①来 所	43	新 規 111 (116)	合 計 358 (382)
		②電 話	117		
		③訪 問	188	継 続 247 (266)	
		④その他	10		

《相談者の区分》

- ①本人・家族⇒239件
- ②ケアマネ・介護サービス事業者⇒10件
- ③行政・病院など関係機関⇒72件
- ④民生委員⇒21件
- ⑤近隣・知人など⇒16件

■傾向と課題

○個人や世帯の抱える複合的課題などへの包括的な支援

一人暮らしで幾つもの疾患を抱えて生活、経済的に苦しく公的支援の利用も制限せざるを得ないケース、障害を有してる子供と同居、自身も重度の後遺症有して日々、重度の身体介護が必須なケース、同居家族の国籍が異なることによる言葉の壁によるコミュニケーション不足や生活習慣の違いから病気の理解などがスムーズにできず支援が長期化、本人や家族が望むような解決に結びつかないケースなどの支援が多い。

○分野をまたがる総合的サービス提供の支援

平成12年の介護保険前は、わずかな介護サービスしかなかった。しかし、本人と支え合う多様なつながりがあった。気がつけば制度やサービスは整ったけど、本当に高齢者が望む暮らしが出来ているのだろうか。介護が必要になっても本人が役割をもって社会参加したくなるような支え合う地域が欲しい。住民や専門職など地域のみんなで画一的なサービス整備から多様な地域づくりの取組の中に北部地域包括支援センターの役割がある。



カトレヤ写真館



今年は例年より長くインフルエンザが猛威を振るい、4月に入ってから
の面会解除となりました。利用者様にも待ち遠しい季節の到来です。
カトレヤでは季節を感じることでできる行事が盛りだくさんです。



お雛様とパチリ



ふきみそ作り



お花見ドライブ



中庭&芝桜の前で



端午の節句



食べることは生きる力！

カップ麺パーティ

栄養、バランス…健康の為にと管理栄養士により色々考えられているカトレヤの食事ですが、たまにはインスタント食品を食べたくなります。そんな要望に応じて開催されました。皆さんとびっきりの笑顔です。



外食(ファミレス&割烹)

カトレヤの食事もいいですが、たまには外食したくなります。そんな要望に応じて…皆さんとびっきりの笑顔です。



生活のひとコマ



ぬり絵



魚釣りゲーム



作品作り



誕生日会



花束抱えて良い笑顔です。



口腔機能の維持向上に努めます

4月より歯科衛生士の谷林さんに来ていただいて、利用者様の口腔ケア・マネジメントに係る計画を策定し、介護職員へ口腔ケアに係る技術的助言と指導をしていただいております。誤嚥性肺炎の予防や健康増進が期待されます。



自宅へ外出



新入職員紹介



趣味

楽器演奏、園芸

休日の過ごし方

子供と遊ぶ
庭でお花の手入れ

自己PR

初めての介護現場です。色々教えていただくこともあるかと思いますが、明るく元気に頑張ります！よろしく願いいたします。

たにばやし なつき
谷林 夏季
(歯科衛生士)



趣味

料理、ゲーム

休日の過ごし方

温泉に入ったり、ゲームしたりしています。

自己PR

北や南で働いていましたが、この度地元で働けるようになりました。宜しくお願いします。

まつだ しんや
松田 伸也
(介護員)

お知らせ

4月より下記の加算が算定されます。上記の口腔ケアに関する加算と厚労省の介護報酬一部改定において介護職員処遇改善加算の算定割合の変更によるものです。これによりご利用料金が若干上がります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【新規】口腔衛生管理体制加算: 30円/月

【変更】介護職員処遇改善加算(Ⅰ): 算定した単位数の8.3%
に相当する単位数(従前は5.9%)

納涼祭、2年ぶり開催へ



昨年、居室の改修工事のため開催されなかった納涼祭。今年はやります！ご家族様はじめ関係機関の皆さま、案内状は届いているでしょうか。7月29日(土)11時30分開始です。ご来場を心よりお待ちしております。



かとしや居宅介護支援センター



一年も半年が過ぎました。紫陽花や花菖蒲が見頃の時期となり、やがて朝顔や向日葵と移ろいゆく花々を楽しむ事ができる季節がやって来ます。心身共に健康でありたいですね。

《高齢者の方の熱中症予防》

◇高齢者の方は温度に対する感覚が弱くなる為、室内でも熱中症になる心配があります。

【その場でできる器具を使わない早期診断】

手の甲をつまみあげた後が戻らず「富士山」ができる状態は要注意！



いざという時の為に、ご家庭に経口補水液（できればゼリータイプ）を常備しておきましょう。

夏に効く万能ダレ: その1

- ① ポン酢醤油大 3、豆板醤小 1/2、ごま油、白ごま大 1、砂糖ひとつまみを混ぜ合わせ

万能ダレ: その2

- ① 生のラッキョウ 100g をミジン切り、米酢、みりん、醤油大 1、マスタード、砂糖、サラダ油小 1、塩、コショウ適量を混ぜるだけ。

万能ダレ: その3

- ① 梅干しを叩きペースト状に。
- ② きゅうり、みょうがを千切りにし、鯉節とめんつゆを混ぜる。



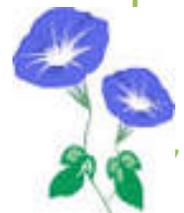
介護者様へ

自分自身が健康でなければ介護は出来ません。

頑張り過ぎず、自分の時間を楽しむ事を忘れずに！



かとしや居宅介護支援センター
電話 0261-23-5751



デイサービスだより



木々もすっかり芽吹き、若葉の緑が目にも鮮やかですね。6月頃には、うっとうしい梅雨の季節となりますが、皆さんの賑やかな笑い声で元気いっぱいにご過ごせそうですね。

節分

鬼は外～ 福はうち～ 今年も力いっぱい鬼退治をしました。



桜餅作り

季節のおやつ作りでは、桜餅を手作りしました。

あんこを丸め、桜の葉を丁寧に拭いてと、皆さんいきいきと手際よく行われていました。
美味しい桜餅ができましたね。

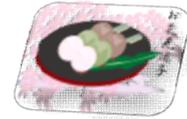


早く食べたいな





お花見



4月の中旬頃より、大町の桜も満開になり、青空の中、お花見に出掛けました。お天気にも恵まれ、皆さん満開の桜に感激されていました。

きれいだね



壁面づくり



デイサービスでは、紫と白の薄い紙で一枚一枚花びらを折り、藤の花を作りました。色鮮やかな藤の花と個性豊かな鯉のぼりで壁面がとても賑やかになりましたね。



鯉のぼりがかわいいでしょ



行事の予定

平成29年度のカトレヤとデイサービスの
行事予定は次のとおりです。

【カトレヤ】

- 4月 雛祭り
- 5月 お花見
- 6月 端午の節句
- 7月 納涼祭
- 8月 七夕祭・お盆
- 9月 運動会・敬老祭・彼岸供養
- 10月 紅葉狩り
- 11月 新そば祭り
- 12月 クリスマス会と忘年会
しめ縄作りと松飾り作り
- 1月 新年会及び新年祝賀式
新春演芸大会
まゆ玉作り
- 2月 節分
- 3月 彼岸供養

【デイサービス】

- 4月 お花見・文化祭作品検討
誕生日カード検討
- 5月 鯉のぼり作り
あやめ・芝桜見学
- 6月 柏餅作り
- 7月 ミニ運動会・七夕準備
- 8月 七夕・夏祭り
- 9月 敬老会（芸能ボラ依頼）
文化祭作品作り
- 10月 文化祭作品作り
紅葉狩り
- 11月 カレンダー作り・文化祭見学
- 12月 カレンダー印刷
クリスマス会
- 1月 書初め、お正月遊び
- 2月 節分（豆まき）
- 3月 桜餅作り

※特養カトレヤ・カトレヤデイサービスともに誕生会は、毎月実施しております。

毎年恒例となりました大塚製薬工場さんから講師をお招きしての勉強会。「どうして褥瘡はできるのか？」からはじまり、褥瘡のできやすいところ、予防方法、栄養療法等を学びました。後半は、脱水症、熱中症対策としての「効率の良い水分摂取方法」について。喉の乾きを感じる前のこまめな水分摂取が重要です。就寝中に多く奪われる水分に対しての就寝前、起床後のコップ一杯の水を心がけたいものです。

職員勉強会

～褥瘡対策における経腸栄養の選択～



芸術の夏！



ボランティア募集

ご利用者様との話し相手、掃除、洗濯物たたみ等のボランティアを募集しております。下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。

特養カトレヤ 23-0722

デイサービス 23-7012